

静岡県総合教育センター  
令和3年度 **研究報告会**

今年は  
オンライン  
開催！

～最新の研究状況を把握するチャンス～

静岡県総合教育センターが取り組んでいる「“学校への還元”を目的とした研究」の成果を報告します。

理論化された研究成果の中から、実践のヒントが見い出せます。  
皆様の御参加をお待ちしております。

日時

令和4年2月15日(火) 午後3時15分～4時15分

場所

各所属(Zoomを利用したオンライン開催)



# 日程

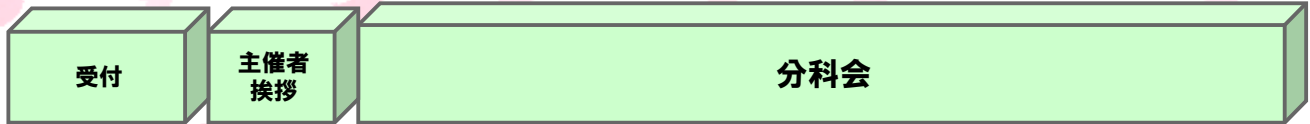
申込時に、5つの分科会の中から1つをお選びください。

14:45

15:15

15:20

16:15



各分科会：発表25分⇒協議・意見交換25分⇒アンケート記入5分(分科会により異なることがあります。)

No.	研究 (上段:研究名,下段:概要)	担当
1	新学習指導要領の円滑な実施を支える「主体的・対話的で深い学び」実現のための授業改善とカリキュラム・マネジメントの研究	アクティブ・ラーニングプロジェクトチーム
	「主体的・対話的で深い学び」実現に向けた教員の授業力向上のために、どのような働き掛けが有効なのか。「新学習指導要領対応授業改善サポート研修」の成果や研究協力校の実践例を基に、一緒に考えましょう。	〈最終報告〉
2	特別支援学校教員の授業プランの提案に関する研究	特別支援課
	特別支援学校における基礎・向上期の教員の実情を基に作成した、「実態把握－目標設定－実践－評価」という授業づくりモデルを凝縮した「授業プラン」の提案とその成果について報告します。	〈最終報告〉
3	子どもたちが援助資源につながる環境づくり－子どもたちのレジリエンスに着目して－	教育相談課
	学校不適応の状態から回復した児童・生徒の事例をKJ法を用いて分析し、回復しやすい環境図や、回復を促したと思われる「レジリエンス要因」などについてまとめた途中経過を報告します。	〈中間報告〉
4	教育の目標の実現に必要な教育内容等を教科等横断的な視点で組み立てるカリキュラム・マネジメントに関する研究	小中学校支援課
	学校教育目標(重点目標)の達成に向け、授業づくりを軸とした校内研修の運営や教育課程編成の工夫を学校組織としてどのように進めているか、研究協力校での取組について途中経過を報告します。	〈中間報告〉
5	高等学校における「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業改善と学習評価に関する研究	高等学校支援課
	指導と評価の一体的な改善を目指した研究の成果と課題について、研究協力校の実践事例を基に報告します。来年度からの新学習指導要領の実施に向けて一緒に考えましょう。	〈最終報告〉

## 申込方法

〈申込期限:令和4年2月4日(金) 参加無料〉

- ・研修管理システム (<https://shizuoka.generalist.jp/tsblms/>) でお申し込みください。(ログイン後、検索→詳細検索→「研究報告会」で検索)
- ・参加決定後、ミーティングID等は2月7日(月)以降に研修管理システム内の受講メニューに掲載します。
- ・研修管理システムが利用できない所属の方は、電話連絡の上、メールにてお申し込みください。

## お問合せ先

静岡県総合教育センター企画・ICT推進課企画・ICT推進班

〒436-0294 静岡県掛川市富部456番地

TEL 0537-24-9706(直通) E-mail centerkensyu@pref.shizuoka.lg.jp